

POWER FILE★1143



パーソナリティとリスナーの心がふれあうひととき 「川村妙慶の心が笑顔になるラジオ」初の公開収録

人生指南の達人が贈る、心の栄養プログラム。

今年4月にスタートした土曜ラジオ「川村妙慶の心が笑顔になるラジオ」(土/8時~8時30分)が、6月26日(日)に初の公開収録を行いました。

「心の栄養」をキーワードに、悩み多き現代人に向けて「今日」を元気に、「明日」を軽やかに生きるヒントを発信するこの番組。パーソナリティは真宗大谷派の僧侶であり、アナウンサーの顔も持つ川村妙慶さんです。1999年にネット法話や人生相談を繰り広げるホームページを立ち上げ、ヤフー人名検索第1位も獲得したことのある人物。まさに人生指南の達人がお届けするプログラムとして、話題をよんでいます。今回の公開収録においても、番組内だけでの告知にも関わらず100名近い応募が寄せられました。

いつもはラジオを通じて心を通わせるパーソナリティとリスナーが、直接向き合った公開収録の様子をレポートします。



パーソナリティの珠玉の言葉に、メモをとる参加者も…。

KBS京都ラジオの第2スタジオに、抽選で選ばれた約30名のリスナーが集合。オンエア前、番組スポンサーである井村屋グループ株式会社の尾崎さんがみなさんにご挨拶し、なごやかなやりとりを通じて、スタジオはほんわかとあったかい空気に包まれました。



14時から行われた公開収録。オープニングでは、迷える現代人のカリスマ、妙慶さんが心のままに語りかけるひとときを紡ぎました。

そして、毎週恒例の法話コーナー。常に人の心と向き合う妙慶さんが、さまざまなエピソードを織り交ぜながら、仏さまの教えに沿った心のあり方を説



きました。収録開始からずっと熱心に聴き入ってきた見学者たちが、このコーナーではさらに真剣な表情に…。妙慶さんの口から飛び出す一言一句を漏らすまいと、熱心にメモを取る姿も多く見られました。

また、公開収録ならではの展開として見学者からのメッセージも紹介。妙慶さんへの想いを語る方や、悩みを打ち明け方などがいらつしやり、妙慶さんはその声に耳を傾け、時に感謝し、時にアドバイスしました。番組の存在がたくさんの人たちに元気と勇気を与えていることを実感しました。

収録後は、パーソナリティを囲んでの交流タイム。最後は、妙慶さんが手書きのメッセージを一人ひとりに手渡ししながら声をかけていきました。まさに、パーソナリティと見学者の心が通い合う時間となりました。



この日、収録した番組は、7月9日(土)8時からオンエア予定です。

オンエアを楽しみにする、番組リスナーたちのために。

「ずっとKBS京都ラジオを聴いているから」「妙慶さんのホームページで知ったから」など、見学に訪れたリスナーたちが語る“番組を聴き始めたきっかけ”は、さまざまです。しかし、みなさんが口を揃えておっしゃったのは、「今、この番組を楽しみにしている」ということ。

物質的な豊かさとは比例せず、迷いや苦悩を抱える人も多い現代。それらとうまくつきあいながら、軽やかに、たくましく生きるヒントを、ラジオからお届けすることをめざして、これからも番組をオンエアしていきます。



▲井村屋グループ提供のお土産を手し、みなさんで記念撮影。